

会社紹介資料

株式会社フューチャースタANDARD



© 2021 Future Standard Co., Ltd

会社概要

世界中の技術を、世界中の人々が使えるように

会社名	株式会社フューチャースタANDARD
設立	2014年3月
経営陣	代表取締役：鳥海 哲史
住所	東京都文京区本郷 3-15-2 本郷二村ビル5階
資本金	約9億円(資本準備金含む)
主な事業	映像解析AIプラットフォーム「SCORER」の開発および運用、これを用いたソリューション提供
主要株主	経営陣・エンジェル投資家 インキュベイト・ファンド スパイラル・ベンチャーズ YJキャピタル TIS株式会社 テックアクセル・ベンチャーズ AGキャピタル プライマル・キャピタル 東洋通信工業株式会社 東京理科大学関連ファンドほか

2014/3	創業
2015/9	インキュベイト・ファンド、YJキャピタル等から1.3億円の資金調達を実施(シリーズ A)
2016/1	サービス第一弾「Esasy」をローンチ
2016/4	東京大学 山崎研究室との画像解析分野における共同研究開始を発表
2016/9	タイPIMとの共同プロジェクト開始
2016/10	「SCORER for RPi」をリリース
2017/1	「SCORER SDK」を公開(無料β版)
2017/7	スパイラル・ベンチャーズ、テックアクセル・ベンチャーズ等から 2.1億円の資金調達を実施(シリーズB)
2017/8	NEDOのSTS助成事業に採択
2017/12	クラウドサービス「SCORER Cloud Processing」を発表
2018/9	SCORER パートナープログラムを発表
2019/7	TIS、東洋通信工業、東京理科大学等から 5.5億円の資金調達を実施(シリーズ C)
2020/7	「第2回 ICI INNOVATION AWARDS」のVSコロナ部門にて最優秀賞を受賞
2020/9	クラウド録画サービス「Safie」とAPI連携を開始

PoCが不要な映像解析AIプラットフォーム

こんなことにお困りではないですか？



PoCばかりで事業開発が進まない

案件ごとにデバイス・アルゴリズム等のパーツを探すのが大変

クライアントと予算が合わずに苦慮している

SCORERが解決します



豊富な事例と柔軟なプラットフォームにより、技術検証が不要
※95%以上の案件で技術検証を省略当社実績)

デバイス・アルゴリズム等のパーツはプラットフォームに取り込めるため、複雑な検証は不要

最低金額 1,650円～から利用可能

強みと差別化ポイント



OUR
CORE
VALUES

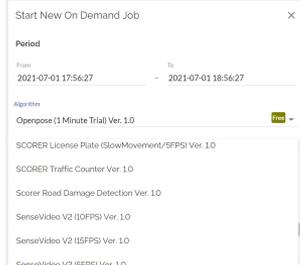
PoC(技術検証)が不要！コストを大幅に低減できる経済性
他社見積比最大70%削減の実績あり

様々なデバイス・AIアルゴリズムを利用できる柔軟性
30種類超のAIアルゴリズムをプラットフォームに登録済み(追加可能)

豊富な開発実績から、開発に限らずコンサルティングを実施
経験を元に様々な角度から解析することで費用対効果を向上

PoCが不要な理由

提案段階からアウトプットイメージ提示が可能



- サンプル動画があれば、クラウド上で解析を簡単に実施可能
- プルダウンで選択できるシンプルなUI



＜人体検知＞
人やモノを検知、交通量調査など多くのユースケースで利用
近～中距離で利用



＜頭部検知＞
人の頭部を検知、群衆検知で利用
中～遠距離で利用



＜骨格検知＞
人の骨格を検知、動線解析や侵入検知などで利用
近～中距離で利用



＜顔向き検知＞
人の顔を検出し顔の向き(≠目線)を検知、視聴者計測などで利用
近～中距離で利用



＜顔検知＋モザイク処理＞
人の顔を検出しモザイク加工を実施
近～中距離で利用

PoCが不要な映像解析AIプラットフォーム「SCORER」



The SCORER Ecosystem

Power your Computer Vision solutions with SCORER, our versatile AI-driven video analysis platform. The SCORER platform has been designed and engineered to best help power your application and cater for its individual needs, whether in the Cloud or running on the Edge.

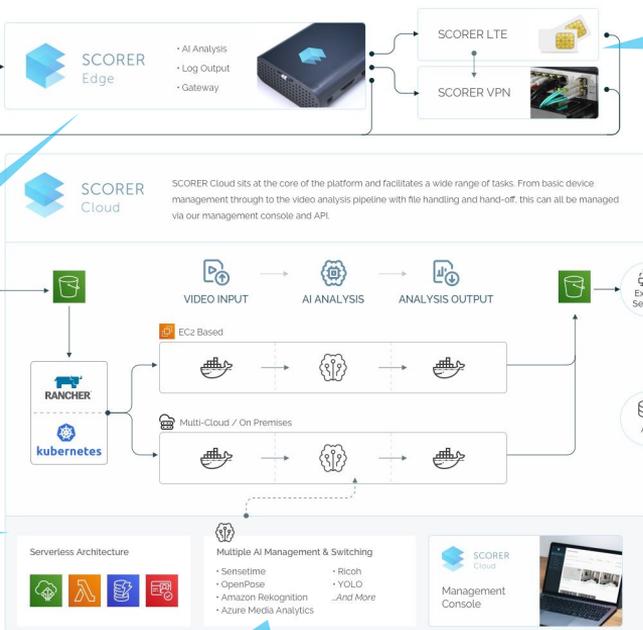
scorer.jp
scorer.dev

メーカーを問わずカメラを選択可能



汎用・安価な解析端末で実装可能

データ集約し多目的に解析できるクラウドコンソール



映像/画像アップロードに特化したSIM提供可能

お客様ご準備のAWS等へデータ連携可能

個別開発により専用UIを開発可能 ※お客様にてUI作成も可能



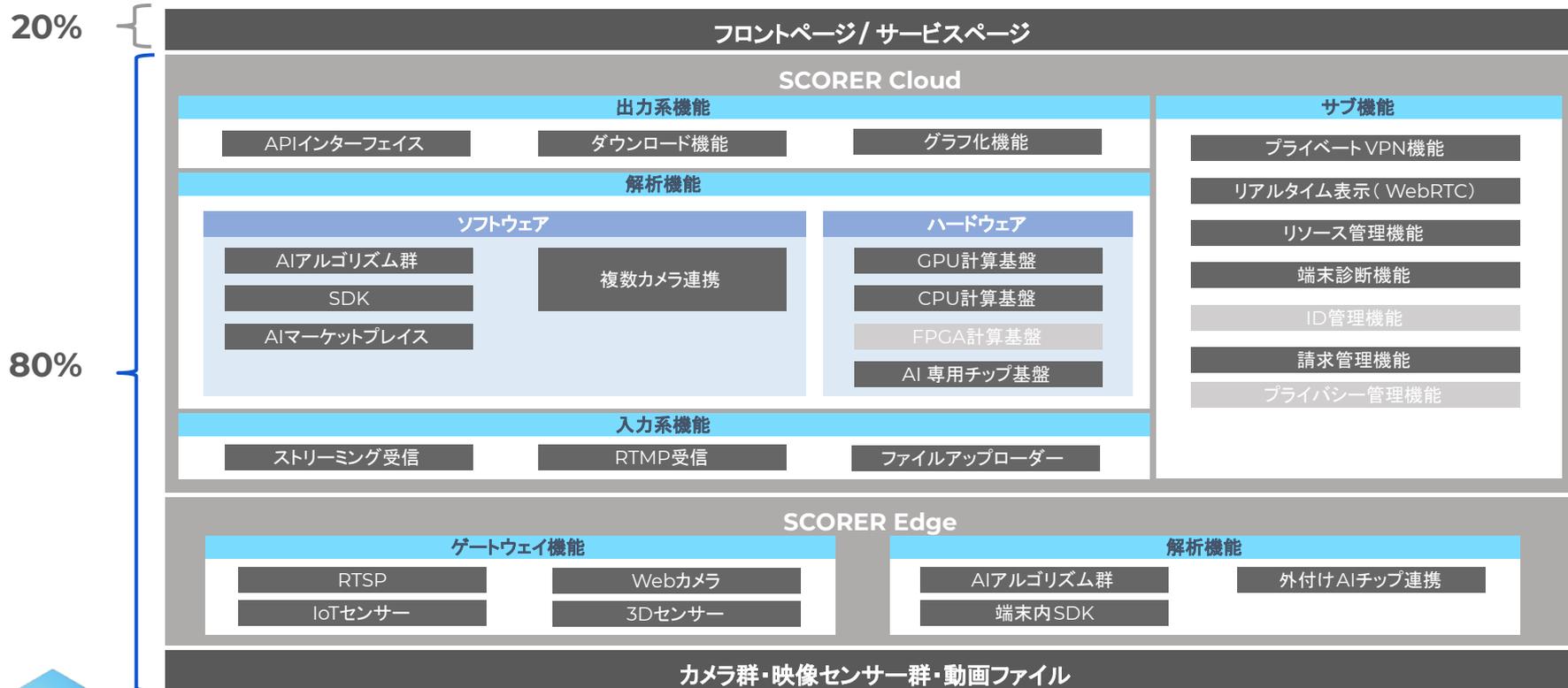
© Copyright Future Standard. All rights reserved

豊富なAIアルゴリズムからプルダウンで選択可能



映像解析に特化したアーキテクチャ

映像の取得から解析まで一気通貫した工程を実現。映像解析システムの80%を共通基盤「SCORER」上で提供



豊富なソリューション

200を超えるPoC経験から汎用性の高いソリューションラインナップを構築



パートナーと新たなプロダクトを共創

ビジネスパートナー協業により新しい価値を創造

交通異常検知

- 小型のオンプレ型エンタープライズ向けGPU解析端末に交通量調査、混雑判定、河川水位判定等を搭載
- 国交省仕様のネットワークカメラ(MPEG2TTS等)にも対応

混雑判定設定
台数閾値 20
Set congestion detection threshold with slider. Numerical range is between 1-50.

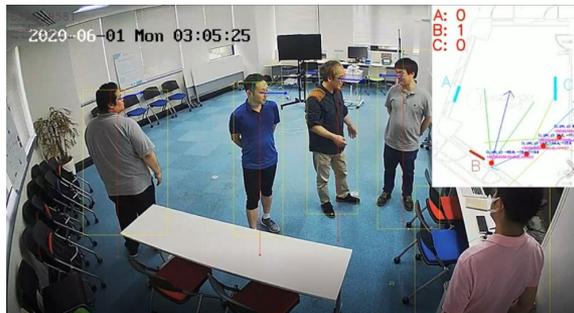
低速判定設定
検知線1 On
ライン間距離
低速判定閾値 30km/h
Set low speed detection threshold with slider. Numerical range is between 1-80.

検知線2 On
ライン間距離
低速判定閾値 30km/h
Set distance between slow speed detection lines

Draw slow speed detection lines if a toggle button is on

空間視聴計測

- カメラと解析端末セットで顔向き・足元位置を推定し複数のサイネージの視聴回数を測定
- 小型PCI台で実行可能



商品欠品管理

- 小売店の欠品検知を棚の空き状況を解析して計測
- 小型PCI台で複数カメラを計測可能



プロジェクト進行の流れ

ヒアリング

- 要件ヒアリングを実施
- 予算からの逆算で
スコープを定める



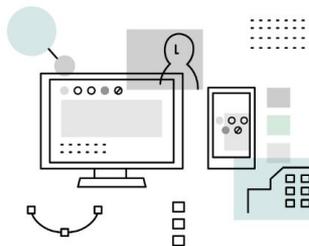
要件定義・コンサルティング

- 現地動画を基にしたサンプル解析など、事前にアウトプットを確認できる資料をご提示、納品物のイメージをすり合わせ
- ヒアリングを基に御見積を作成
- コンサルティングによる要件定義代行も可能



開発・実装

- 要件定義に基づき、開発を実施



設置・運用

- カメラ設置及び解析機器の現地設定を実施
- VPN経由の遠隔サポートでセキュリティを担保しつつコスト削減が可能



料金



クラウドコンソールでセルフ解析を行う場合
動画1時間あたり: **1,650円**～

エッジ解析型人数計測などの単一機能ソリューション
初期費用: **10万円**～ 月次費用: **3万円**～

新規プロダクトを含む複合ソリューション開発
開発費用: **100万円**～

取引実績(一部抜粋)



開発実績(一部抜粋)

交通量調査

群衆検知

密集検知

在席検知

動線解析

ナンバープレート検知

交通警備端末

アドトラック視聴者検知

サインージ視聴者計測

複数サインージ視認計測

行列人数計測

スーパーマーケットでの
欠品検知

ニアリアルタイム
踏切侵入検知

CO2濃度計測

サーマルカメラ遠隔操作

サーマルカメラ
体温計測結果印刷

クラウド防犯カメラ

工場内ランプ/コンパネの
点灯/点滅検知

ソーラーカメラによる
無電源環境での物体検知

河川水位監視



SCORER



お問合せ先：<https://www.scorer.jp/contact>

ご要望に応じて、対面／Web会議にてお打ち合わせを実施致します